

ファム・フー・ロイ ナムディン日本語日本文化学院校長

旭日小綬章 伝達式挨拶

(令和元年8月26日(月) 18:00~/大使公邸)

-ファム・フー・ロイ ナムディン日本語日本文化学院校長

-ホン・ゴック・ラン 令夫人はじめご家族の皆様

-チャン・バン・チュン ナムディン省人民評議会議長

-グエン・フウン・ホアン ナムディン省人民副委員長

御参列の皆様,

●本年5月、令和元年春の外国人叙勲にて、ファム・フー・ロイ校長に対する旭日小綬章授与が決定されました。本日、ハノイにおいて、ご家族、ご友人・関係者の皆様とともに、ロイ先生に対する旭日小綬章伝達式を行えることは非常に光栄です。

●今年5月、日本は「令和」新時代を迎えましたが、ロイ先生は令和時代第一号のベトナム人勲章受章者です。ロイ先生の受章は、新たな時代の日越関係を象徴する出来事とも言え、心からお喜びを申し上げます。

●なお、日本大使館として、ロイ先生の功績を知るきっかけを作っていたいただいたの

は、CBSの中井氏と永井氏です。昨年5月、お二人から、CBSベトナム社ラン社長とご主人のロイ先生のことを初めてお聞きしました。素晴らしい方をご紹介いただいたお二人にも感謝を申し上げます。

叙勲伝達理由・功績

ファム・ファイ・ロイ校長の功績をご紹介します。

●第一の功績は、書籍の翻訳等を通じ、「日本人の心と生き方」、日本文化に関するベトナムにおける理解促進に大きな貢献をされたことです。

ロイ先生が、1980年にハノイ貿易大学を卒業し、ベトナム観光省総局に入省された当時、日越関係は低迷期にありました。その後、冷戦終了後、1992年、日本の対越援助再開後、日越関係が急速に発展する中で、要人の通訳を務めるなど、二国間関係発展に貢献されるようになりました。

2001年、ロイ先生は、「ベトナムの真の発展のためには農村の発展が重要」との考えから、鹿児島大学大学院に留学し、神田教授と初めて会われました。ロイ先生は、神田先生に「ベトナムの若者が生き方に悩んでいる。どうすればよいか。」と問いかけられ、神田先生から稲盛和夫氏の書籍「君の思いは必ず実現する」を紹介されました。そのことが、ロイ先生の日本文化普及における貢献のはじまりとなりました。

この出会いをきっかけに、ロイ先生は福沢諭吉や稲盛和夫氏等の4冊の本を翻訳され、ベトナムにおいて、「人はいかに生きるべきか」についての日本人の考え方

を広く普及してられました。

2008年ハノイで開催された「君の思いは必ず実現する」翻訳出版会には、稲盛夫妻をはじめ、600名を超えるベトナム人大学生、知識人が参加されました。

●ロイ先生の第二の功績は、ナムディン日本語日本文化学院を開設し、そこで人材育成をされていることです。

経済格差が拡大する中、発展の遅れた地方の人々への教育が大切であるとの考えの下、ロイ先生は、地方都市での人材育成を決意し、2006年にナムディン日本語日本文化学院を開設されました。これまでに同学院の卒業生は500名を数え、留学生や技能実習生として約200名が日本に行っています。

同学院では、日本語教育のみならず、日本文化の理解促進・普及にも尽力されており、例えば、「日直制度」や「生徒による掃除」も導入されています。

さらに、同学院では、学生の就職・留学サポートを積極的に実施してられています。悪質な留学・就職斡旋業者の要求に屈することなく、学生達に親身になって相談に乗る等、進路指導に力を注がれています。

その上、インターネットを活用して、日本にいる卒業生の日常活動の把握に努め、相談役となっています。帰国後、再度学院で日本語力をアップし、改めて日本の大学・専門学校へ進学する学生もいます。

●ロイ先生の第三の功績は、「宮崎県、ナムディン省及び南九州大学の農業振興に

関する連携合意書締結」と合意内容の実現です。

先生は、ナムディン省人民委員会との意見交換の中で、同省の農業変革のために、日本の農業を学ぶことの重要性を訴え、2015年11月に実現した宮崎県、南九州大学との合意書締結にあたり中心的役割を果たされました。合意締結式には、ナムディン省党書記長に同行して訪日されました。

また、合意内容を実現する為、ナムディン省及び南九州大学ナムディン事務所と連携し、宮崎県農業試験場の研究者や技術指導員、南九州大学の教授を定期的にナムディン省に受け入れるとともに、ベトナム人学生13名の南九州大学留学を実現されています。

さらに、同学院では、既にナムディン省に立地する日本企業のために、新人社員の初任者研修を受け入れ、ナムディン省への進出を検討する日本企業には、人材育成の相談に応じて頂いています。

●日越関係について一言触れます。現在、ベトナムは目覚ましい経済発展を遂げています。同時に、ベトナムは、政治・経済両面で大きな歴史的転機を迎えており、持続的成長を実現する為に様々な改革を必要としています。ベトナム政府は、現在、行政改革、広範な汚職捜査、人事制度改革に加え、新たな職業倫理の確立にも取り組んでいます。

ロイ先生が普及に努められている「日本の心や考え方」が、歴史的転機を迎えているベトナムの将来に少しでも貢献することを心より期待致します。同様の観点か

ら、日本大使館は、この1年、日本に留学や研修に行く、学生、政府・共産党幹部等約500名以上の方に、稲盛和夫氏の「生き方」を贈呈しています。

●ベトナムの様々な分野における改革の成功は、多くの戦略的利益を共有する日本にとっても非常に重要です。日越関係の更なる発展と深化に向け、先生のご尽力を引き続きお願い申し上げます。

●なお、本日、参加されている篠田先生ご夫妻は、10年以上、ナムディン日本語文化学院においてボランティアとして、ロイ先生を支えてこられました。その功績から、今年7月、外務大臣表彰を受賞されました。心からお祝い申し上げます。

●更に、ラン夫人は、三國歯科の幾島先生をはじめとする日本人歯科医師団と共に、10年以上にわたり辺境地域における無料診療に貢献されており、感謝を申したいと思います。

●また、本日、三菱鉛筆からは、学生の皆さんに、たくさんの鉛筆をいただいております。

●最後に、ファム・ファイ・ロイ先生をはじめとする皆様の御健勝、ナムディン日本文化日本語学院の一層の発展、日越関係のさらなる緊密化を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。（了）